

# 分科会

23日(日) 10:00~16:00 教育文化センター(各室)にて

分科会	テーマ・報告者・[担当研究会]	運営担当	会場
第1分科会	<p><b>格差・貧困に立ち向かう教育条件整備の課題</b>  <b>――改悪基本法・「構造改革」路線のもとで、</b>  <b>子どもたちにどう教育を保障するか――</b></p> <p>【報告】</p> <p>①「格差・貧困と子どもの学習権、生存権――府高教  研のシンポをふまえて」(高田宏之：府立高教組)</p> <p>②「京都市の学校予算の分析」(奥村久美子：市教組)</p> <p>③「学力テストをめぐる教育条件整備の言説」  (葉狩宅也：綴喜教組)</p> <p>④「北部の高校(分校)の生徒の状況と教育保障」  (我妻秀範：府立高教組)</p> <p>⑤「学校統廃合の動き、府の『30人程度学級』など  府内の動向」(京教組) [地方教育行政研究会]</p>	市川 哲 大西真樹男 新谷 剛	302A
第2分科会	<p><b>自治と人間的共感を育む生活指導実践</b>  <b>――競争と排除ではなく、連帯と共同の社会</b>  <b>構築をめざして――</b></p> <p>【基調報告】  「自治と連帯を育む生活指導実践」  (築山崇：京都府立大学)</p> <p>【報告】</p> <p>①「『いじめ』・『自殺』問題と子ども・教育の危機」  (倉本頼一：滋賀大学)</p> <p>②「倉本報告へのコメント――『いじめ』体験と思春  期の自己形成――」(横内廣夫：市内私立高校)</p> <p>③「書くことを大事にして つながる」  (竹内明子：与謝・由良小学校)</p> <p>④「中学校の“生活指導”体制と生活指導実践のあり  方を考える」(森本豊：綾部市教組)  [生活指導研究会]</p>	北村 彰 玉井 陽一 築山 崇 山口 高明 横内 廣夫	302B
第3分科会	<p><b>学力を保障する授業と学習指導要領の改訂</b></p> <p>【基調報告】  「学習指導要領の改訂と学力保障」  (鋒山泰弘：追手門学院大学)</p> <p>【報告】</p> <p>①「学力保障と教師の力量形成のとりくみ」  (仁張美之：綾部・志賀小学校)</p> <p>②「進路保障としての学力形成」  (清水忠司：亀岡・高田中学校)</p> <p>③「学力保障の授業実践と教師集団のとりくみ」  (島貫 学：府立朱雀高校)  [学力・教育課程研究会]</p>	小野 英喜 田中 幸弘 中西 潔 平田庄三郎 鋒山 泰弘	202号
第4分科会	<p><b>子どもの発達と自然との関わり</b>  <b>――人間と自然との相互性――</b></p> <p>【基調報告】  「人間と自然の相互性」(関谷健：発達問題研事務局)</p> <p>【報告】</p> <p>①「子どもとモノとの関係」  (中村雅利：京都市・嵐山小学校)</p>	浅井 定雄 関谷 健 西浦 秀通 中山 善行	203号

	②「子どもたちが見つめる目」 (和田昌美：京都市・嵐山東小学校) ③「地域は子どもに何ができるか」 (堀井篤：元立命館高校、毛呂敏弘：京丹後・島津小) [発達問題研究会]		
第5分科会	<b>子どもにとってはすべてが育ちの場 PART II</b> <b>――地域の教育力――</b> <b>【報告】</b> ①「やわらかい空気につつまれて――子どもも私たちも変わりたくなるとき――」 (浦田直樹・小山民：大阪・秋桜高等学校) ②「どの子にも確かな学力を」 (京都子ども勉強会 講師) [子どもの発達と地域研究会]	棚橋 啓一 中須賀ツギ子 野中 一也 姫野美佐子	205号
第6分科会	<b>生き生きとした温かい人間関係を作るために</b> エンカウンターグループの中で、体験的に学び合います。 [家庭教育・民主カウンセリング研究会]	春日井敏之 勝見 哲万 庄田 節子 光木 和子	204号
第7分科会	<b>高校生・若者から見て今の学校・社会は何色か？</b> <b>【報告】</b> ①「涙の卒業式から二年半、卒業生は今」 (原田久：府立須知高校) ②「1, 2年生の意識調査の結果から」 (府立朱雀高校) ――発言、発表として数名の高校生、大学生 [高校問題研究会]	磯崎 三郎 倉原 悠一 佐野 幸良 島田 茂生 竹脇 隆 中村 誠一 松田 博 向仲 裕哉 吉田 功	301号
第8分科会	<b>国語の学力をのばす国語教育とは</b> <b>【報告】</b> ①「全国学力テストと教育現場」 ――学力テスト体制は教育現場をどう変えるのか―― ②「改訂指導要領・国語科と国語教育」 ――何が変わり、国語教育はどうなるのか―― ③「新国語教科書を分析する」 ――何が、どのように教材化されていくのか―― [教科教育研究会・国語教育部会]	浅尾 紘也 西條 昭男 田中 一郎 徳丸 浩一	102号

## プレ集會

12月22日(土)

10:00~12:00 教育文化センター302号室

## 「教師のよろこびと苦悩」

吉益 敏文さん

(第2大山崎小学校、京都教科研事務局長)

元乙訓教組書記長として、実践と運動の両面で活躍。来夏の教科研全国大会の現地事務局長。著書：「子ども、親、教師、素敵なハーモニー」(かもがわ出版) 教師の苦悩も雑誌「教育」に著述。

## 懇親交流会

22日(土) 17:30~ 「十両」(2F)にて

きびしい情勢に明るく展望してたち向かう2008年の抱負を語りあいましょう。どなたでも参加できます。当日受付に申し込んで下さい。〈会費4000円〉